

休日及び夜間、救急外来で

『トリアージ』

を行っております。

【トリアージとは】

診察前に、看護師が患者様の症状を確認させていただき、緊急性や重症度の判断を行い、**診察の優先度を決定**します。

診察の順番は来院された患者様の緊急性や重症度によって決定させて頂く為、**受付した順番での診察とはならない**場合がございます。その為、**待ち時間が長くなる場合がございます**のでご了承下さい。

また、時間外の初診患者様に対しては厚生労働省が定めた「院内トリアージ実施料」を算定しております。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

ご気分や病状の変化、ご質問などございましたらいつでも受付や看護師にお声かけ下さい。



トリアージの流れ

<院内トリアージの判定基準（JATS に準拠）>

緊急度判定 レベル	診察の必要性	症状の特徴例	再評価の目安
蘇生 (Blue)	直ちに診療・治療が必要	心停止、重症外傷 痙攣持続、高度な意識障害 重篤な呼吸障害など	治療の継続
緊急 (Red)	10分以内に 診察が必要	心原性胸痛 激しい頭痛、腹痛 中等度の意識障害 抑うつ、自傷行為など	15分ごと
準緊急 (Yellow)	30分以内に 診察が必要	症状のない高血圧 痙攣後の状態（意識は回復） 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛、腹痛 活動期分娩など	30分ごと
低救急 (Green)	1時間以内に 診察が必要	上気道感染の症状 軽度の外傷、腹痛 慢性的な背部痛など	1時間ごと
非緊急 (White)	2時間以内に 診察が必要	咽頭痛や感冒症状 軽度の腹痛 縫合を要さない外傷 処方、検査希望など	2時間ごと

<<夜間・休日または深夜における受診の流れ>>

